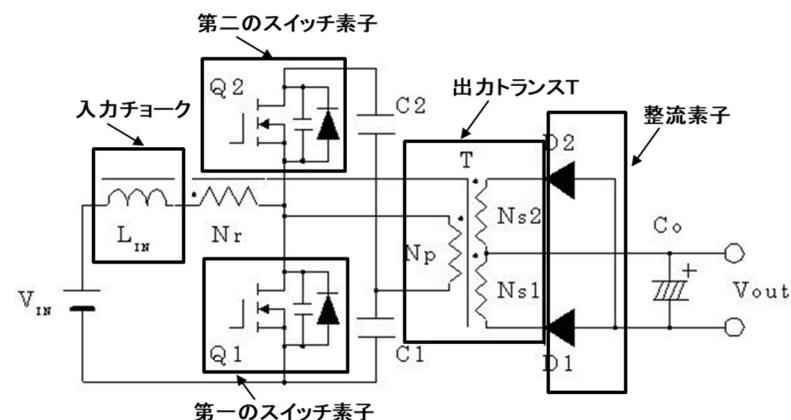


利用シーン(展開可能分野)

ゼロボルトスイッチング範囲拡大を実現し、従来の回路に比べて入力リップルを減少させることができるスイッチング電源装置。



発明の効果 (新規性・優位性)

漏れインダクタンス値が大きくなくとも高入力電圧域、中負荷域においても、第一のスイッチ素子の寄生容量放電電流が増加して、効率の低下を抑えてZVSをすることが可能。

想定するライセensee像 (保有技術や事業領域)

広入力電圧範囲で、低電圧出力のオンボード電源に適したBHB (Boost Half Bridge) 方式と称する直流入力の高効率電源の利用を希望する企業を想定。